熊谷市
記者クラブ取材情報

令和6年6月27日発表
担当課:政策調査課

タイトル

熊谷スマートシティ　第2回シーンスケッチコンテストの開催

1．募集期間　7月1日（月）から10月31日（木）まで

2．場所

3．事業概要

（1）内容
　デジタル技術を活用した結果、未来の熊谷市が、どのように変わっているか、あるいはどんなふうになったら便利か、楽しいか、うれしいか、幸せを感じるか。
　皆様と共に考えるきっかけや、いただいたアイデアを未来の熊谷のまちづくりや、新たな産業化などの取組の参考にするため、デジタル技術を活用した未来の熊谷市をイメージした「まちの風景」「人々の生活」の絵を募集します。
（2）募集部門等
■ＳＦ部門　テーマ「あったらいいな こんなまち」
・自由な発想で、デジタル化を進めた未来の熊谷市を描いた作品
　募集区分　①小学生以下　②中学生　③一般
■リアル部門　テーマ「デジタルと人の力で変わる10年後の熊谷市の暮らし」
・デジタル技術やデータを人々の生活や商業、農業、工業、畜産、水産、ものづくり、サービスなどの様々な場面で活かしているシーンを描いた作品　など
（3）応募期間　７月１日（月）～１０月３１日（木）
（4）応募方法　①WEB申込（ＨＰの応募フォーム）　②持参又は郵送（政策調査課）
（5）賞・賞品
・各部門（年齢別）に、最優秀賞１作品、優秀賞２作品を選考するほか、奨励賞を設ける。
・最優秀賞　カード式クマPAY２万円分、優秀賞　カード式クマPAY５千円分

---【令和５年度（第１回）の開催状況】----------
・応募総数　283作品（ＳＦ部門258作品、リアル部門25作品）
・受賞作品数　・ＳＦ部門　（最優秀賞1、優秀賞2、奨励賞13、合計16）
　　・リアル部門（最優秀賞1、優秀賞2、奨励賞7、合計10）

4．特徴やPRポイント

・市民や関係者（通勤、通学、事業者など）のまちづくりに対する意識の醸成や人材育成の観点、新たなアイデアをスマートシティの取組みに加えるため市民参画で取り組むもの。今年度は新たに教育委員会、株式会社まちづくり熊谷も共催として取り組む。
・手書き作品、デジタルツールで描いた作品を募集する。Re:Earth（リアース、デジタル立体地図）を使って描いた作品は、今年度市内高校や専門学校、大学でRe:Earth講座を実施することと関連させたもの。
・ＳＦ部門は、小学生の豊かな発想の作品や、専門学校生などの技巧的にも優れた作品をそれぞれ評価できるよう年齢別とした。
・リアル部門は、本コンテストが最終的に産業化を目指す流れに位置づく事業であることを意識している。

5．その他

・応募資格（市民に限るなど）はありません。どなたでも応募いただけます。
・受賞作品（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）は１２月末に記者発表予定。

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）　※市HPの掲載（ 有 ・ 無 ）

担当者　政策調査課　森
連絡先　（課直通）048-524-1114、（代表電話）048-524-1111（内線368）

KUMAGAYA SMARTCITY

熊谷スマートシティ　第２回シーンスケッチコンテスト

みんなで描く まちの未来と 暮らし方 シーンスケッチコンテスト 作品募集！

KUMABURA クマガヤ知るなら クマぶら

デジタル技術を活用した結果、未来の熊谷市が、どのように変わっているか、あるいはどんなふうになったら便利か、楽しいか、うれしいか、幸せを感じるか。

皆様と共に考えるきっかけや、いただいたアイデアを未来の熊谷のまちづくりや、新たな産業化などの取組の参考にするため、皆さんがイメージする「まちの風景」「人々の生活」の絵を募集します。

熊谷市が皆様からいただいたアイデアを産業化までつなげる流れ

シーンスケッチコンテスト → コミュニティラボ → デジタルデザイン企画 → 産業化

応募期間

2024.7.1（月）～10.31（木）

各部門最優秀賞はクマＰＡＹ２万円分贈呈！

募集部門及びテーマ

手書きやデジタルツールを使って描いた作品、ＷＥＢ上で地図を加工できるサービスであるRe:Earth（リアース）などを使って描いた作品を募集します。

※ 1人の方がＳＦ部門とリアル部門に1作品ずつ応募できます。

ＳＦ部門

・テーマ「あったらいいな こんなまち」
・自由な発想で、デジタル化を進めた未来の熊谷市を描いた作品を募集します。

募集区分　(1)　小学生以下
(2)　中学生
(3)　一般

リアル部門

・テーマ「デジタルと人の力で変わる10年後の熊谷市の暮らし」
・デジタル技術やデータを人々の生活や商業、農業、工業、畜産、水産、ものづくり、サービスなどの様々な場面で活かしているシーンを描いた作品を募集します。

詳しくはこちらをご覧ください。昨年の受賞作品や、全応募作品も見られます。

昨年度の最優秀賞受賞作品



ＳＦ部門「これで暑さも大丈夫！！！」



リアル部門「「クマPAY」で学校生活をHAPPYに！」

主催：熊谷市
共催：熊谷スマートシティ推進協議会
熊谷市教育委員会
株式会社まちづくり熊谷

問い合わせ・紙作品提出先
熊谷市市長公室政策調査課
〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47 番地１
Tel ：048-524-1114（直通）　Fax ：048-525-9222
E-mail：seisakuchosa@city.kumagaya.lg.jp

応募作品の規格等

・手書き作品、デジタルツールを使って描いた作品、手書き作品をスキャンや写真撮影し、電子データ化した作品も応募可能です。

（1）紙の場合
- Ａ３サイズ（297 ㎜ ×420 ㎜）以下、紙質不問

（2）電子データの場合
- 作品は.jpg又は.jpeg形式で保存し、ファイルサイズを５ＭＢ以下としてください。

昨年度の優秀賞受賞作品

作品の表面に必ず記載してください。

・作品のタイトル
・説明（どのような場面を描いたものか、どのような想いを込めているか、など）



ＳＦ部門「より快適な熊谷へ」

応募方法

※　応募作品の郵送代、通信費等の応募にかかる経費は応募者の負担となります。

（1）紙の場合
- 応募用紙に記入し、作品の裏面へ貼り付けの上、事務局へ持参又は郵送して下さい。
- 持参の場合は 開庁日、時間を確認してください。土曜開庁日は受付できません。
- 郵送の場合は10月31日必着。 折って郵送可。

（2）電子データの場合
- 熊谷市ホームページのＷＥＢエントリーのフォームに必要事項を入力し、作品データファイルをアップロードしてください。応募フォームは部門別にありますので、間違えないように応募してください。
- ファイル名は「部門名_氏名」にしてください。（例：ＳＦ部門（中学生）_熊谷太郎）

その他

・応募作品を、主催者が(1)その発表のために必要な利用（複製、展示、上映など）をすること、(2)本事業を広報するための印刷物やホームページ、プロモーション活動に利用すること、(3)本事業の記録として保存するために複製すること、(4)施策の検討のための資料に用いることについて、応募者に了承していただきます（なお、ホームページに掲載する場合にはその期間を限定します。）。
・受賞作品、受賞作品の作成者氏名、居住地（市町村名）は、市が発行する印刷物、広報物への展示、イベントでの掲示、インターネット等電子メディアで公開します。
・審査結果、受賞者に関する個別のお問い合わせには対応いたしません。
・応募作品の著作権は応募者に帰属するものとします。作品（絵）は、自作・未発表のものとし、第三者の著作権、肖像権の権利を侵害しないこと。

（きりとり）

令和６年度（2024）　第２回シーンスケッチコンテスト応募用紙
※紙作品を応募する場合は、この用紙に記載の上、作品の裏面に貼り付けてください。

部　門　名 （○をつける）	(1)　ＳＦ部門（小学生以下）　(2)　ＳＦ部門（中学生） (3)　ＳＦ部門（一般）　(4)　リアル部門		
住　　所	〒		
ふりがな 氏　　名		年齢 （応募時点）	歳
学校名、学年、クラス			
連絡先電話番号			